

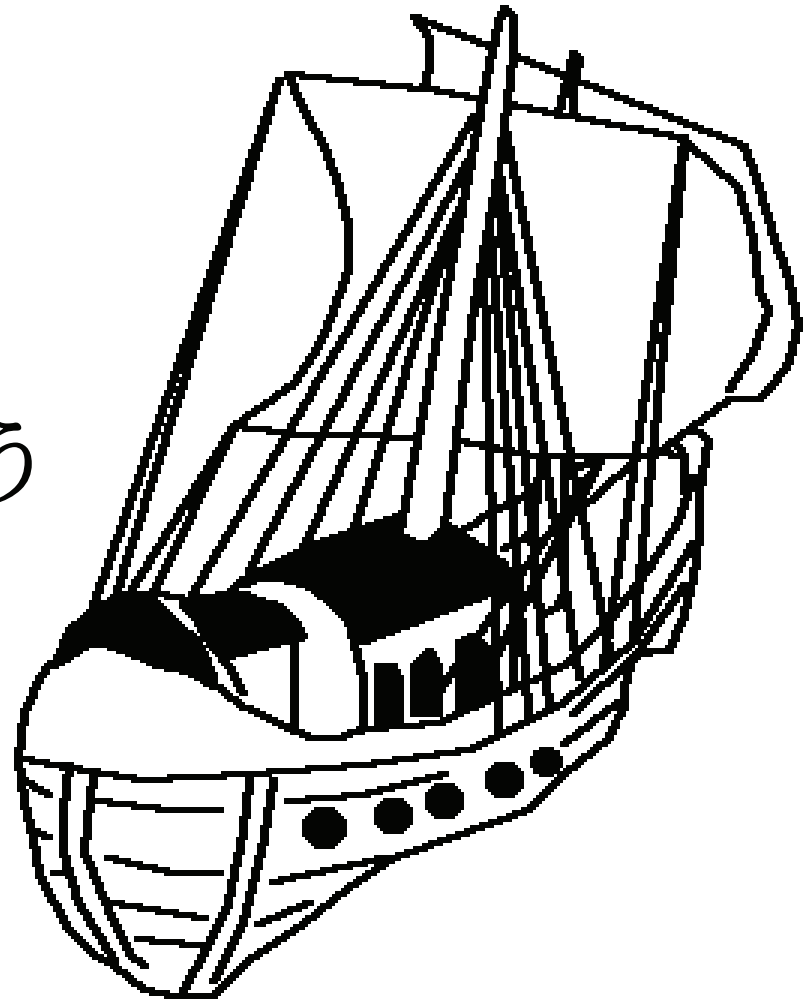
こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

パウロの
びっくりするよう
なたび



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Janie Forest

かいさくしゃ

改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2010 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



パウロとシラスは、イエスさまの申し。

なか

ろうやの中にいますね。なにか、
わるいことをしたのかな。いいえ、
なにひとつ、わるいことをしていません。

ふたり おんな ひと なか あくれい

二人は、女の人の中にいた悪霊をお
い出したのです。そして、ぐう像を

れいはい ひとびと

礼拝しているフィリピの人々に、

かみ

こ

ほんとうの神さまと、み子イエス

ちから

さまの力を見せました。

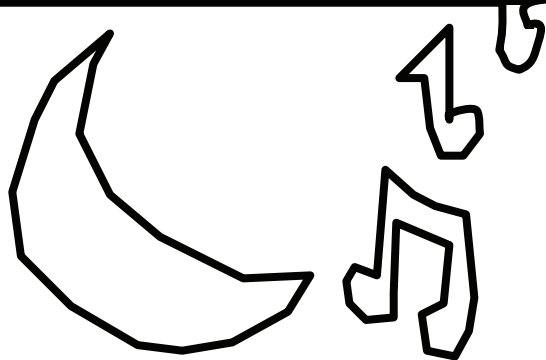
でも、そのた

ふたり

めに二人は、
つかまってし
まいました。

むちでうたれ、
ろうやにとじこ
められています。





みなさんは、ひょっとして、

おも

こう思っているかもしれません
ね。パウロとシラスは、ひどいこ
とをされておこっていると。いえ
いえ、そうじゃありません。

ふたり

よなか

じつは、二人は、ま夜中もずっ

かみ

さんび

と、おきたまま。神さまへの賛美
のうたをうたっていたのですよ！

い

ろうやに入れられているほかの

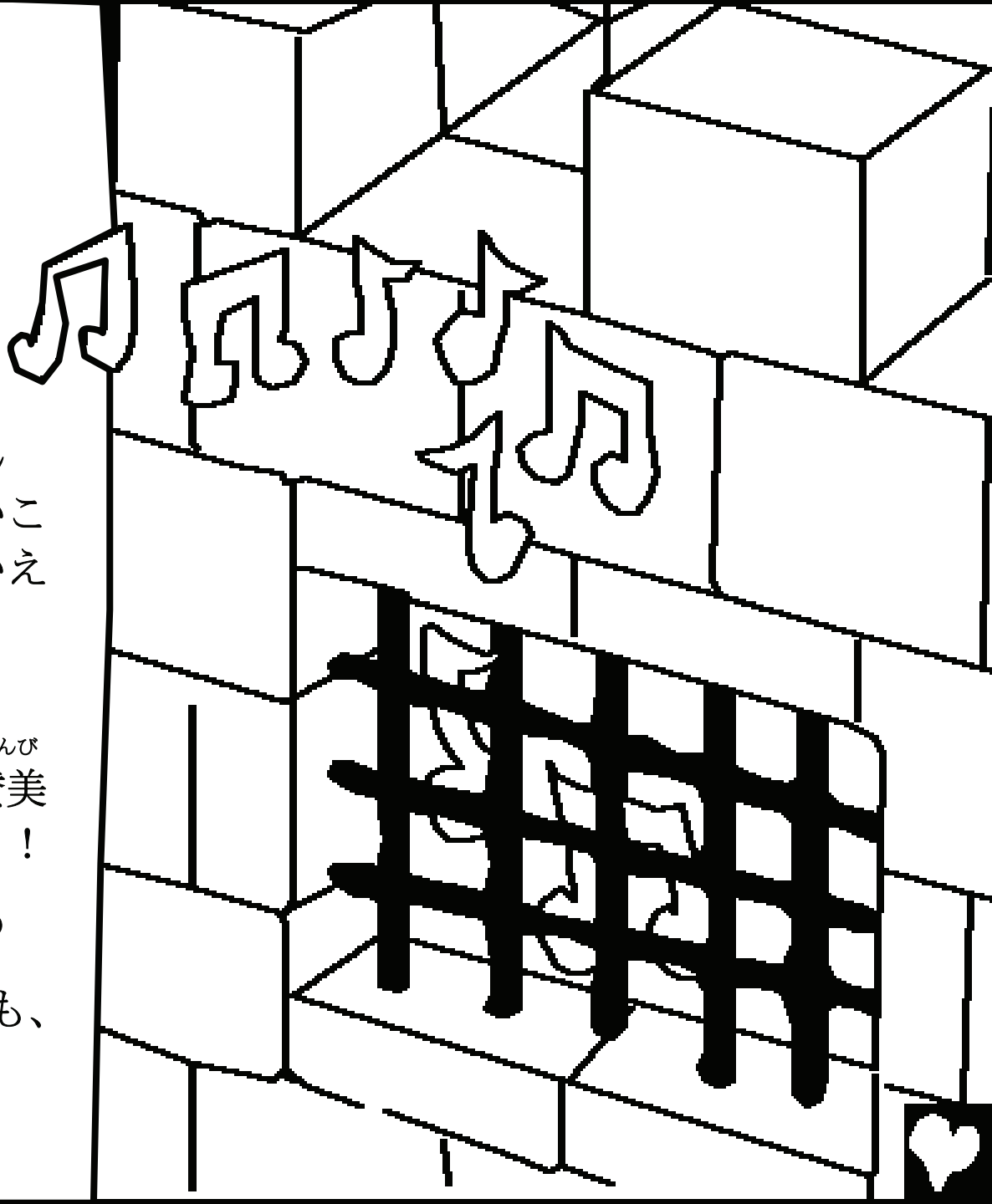
しゅうじん

み

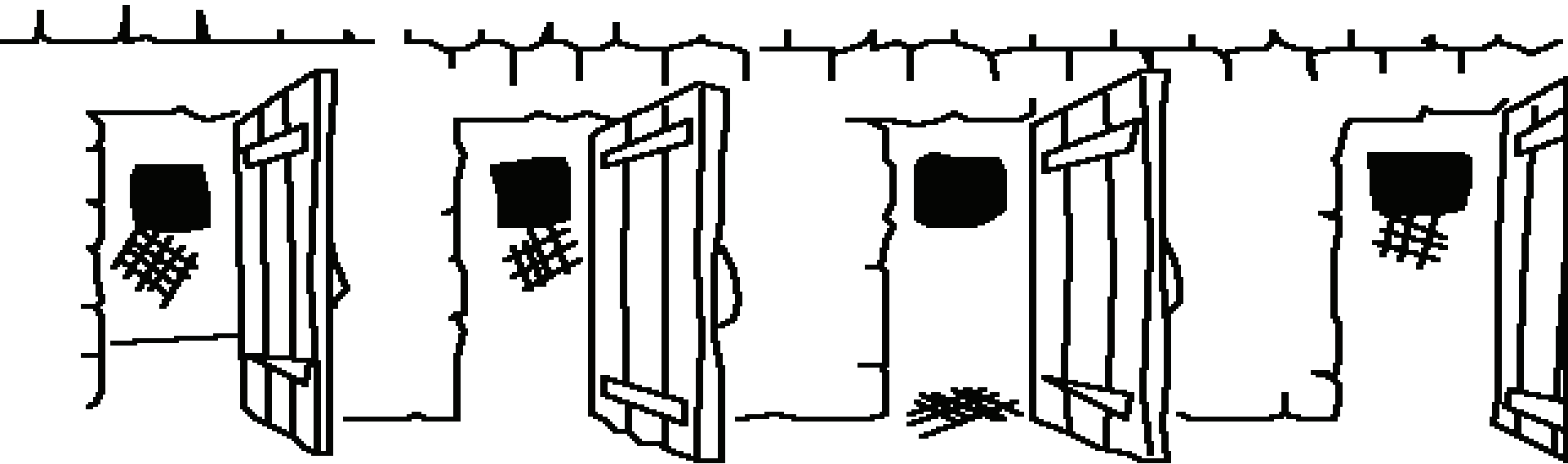
囚人も、ろうやの見はりばんも、

さんび

みんな賛美のうたを、
きいていますね。



とつぜん、うたがやみしました。あっ、じしんです。神さまが、じしんをおこさ
れて、ろうやをゆさぶりました。ろうやの入り口が、みんなひらいてしまっ
ていますね。そして、囚人たちのくさりも、みんなはずれています。





うわあ、どうしよう！見はりばんは、おもいました。^み

このさわぎで、ろうやに入れられた人は、みんないなにげてしまったにちがいない。^{ひと}

一人でもひとりにがしてしまうと、見はりばんは、^み

死しのばつをうけるでしょう。かわ

いみそうな見はりばん。かれは、

じぶんかたなの刀をぬきました。

じぶんしで死んだほうがいい。
それで、なにもかも、おしま
いにしておもうと、おもい
ました。



けれども、そのときパウロが、^{おお}大ごえ
でさげびました。「やめなさい、じぶん

^しで死んではいけない。わたしたちは、
みんなここにいる。」えっ、ほんとう
だろうか。かれらが、そこにいると

^みわかった見はりばんは、^い言いました。

^{せんせい}「先生、すぐわれるには、どうしな
ければいけないのでしょうか。」

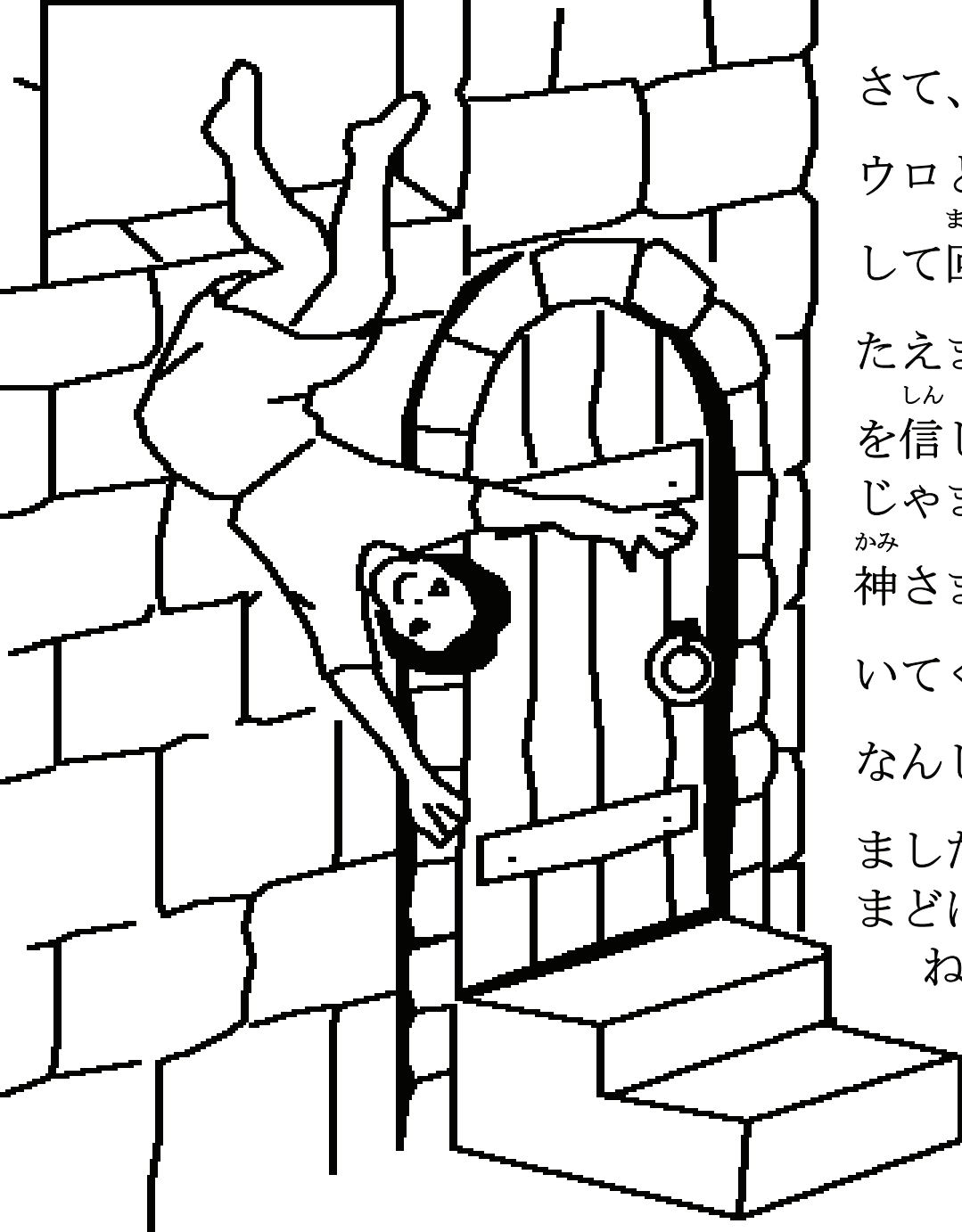
そこで、かれらはこたえました。

^{しゅ}「主なるイエスキリストを、^{しん}信
じなさい。そうすれば、すぐわ
れるでしょう。あなたもあなた
のかぞくも、すぐわれるのです。」

^みこたえをきいた見はりばんは、

^{おお}大よろこび。すぐに^{しん}信
じましたよ。





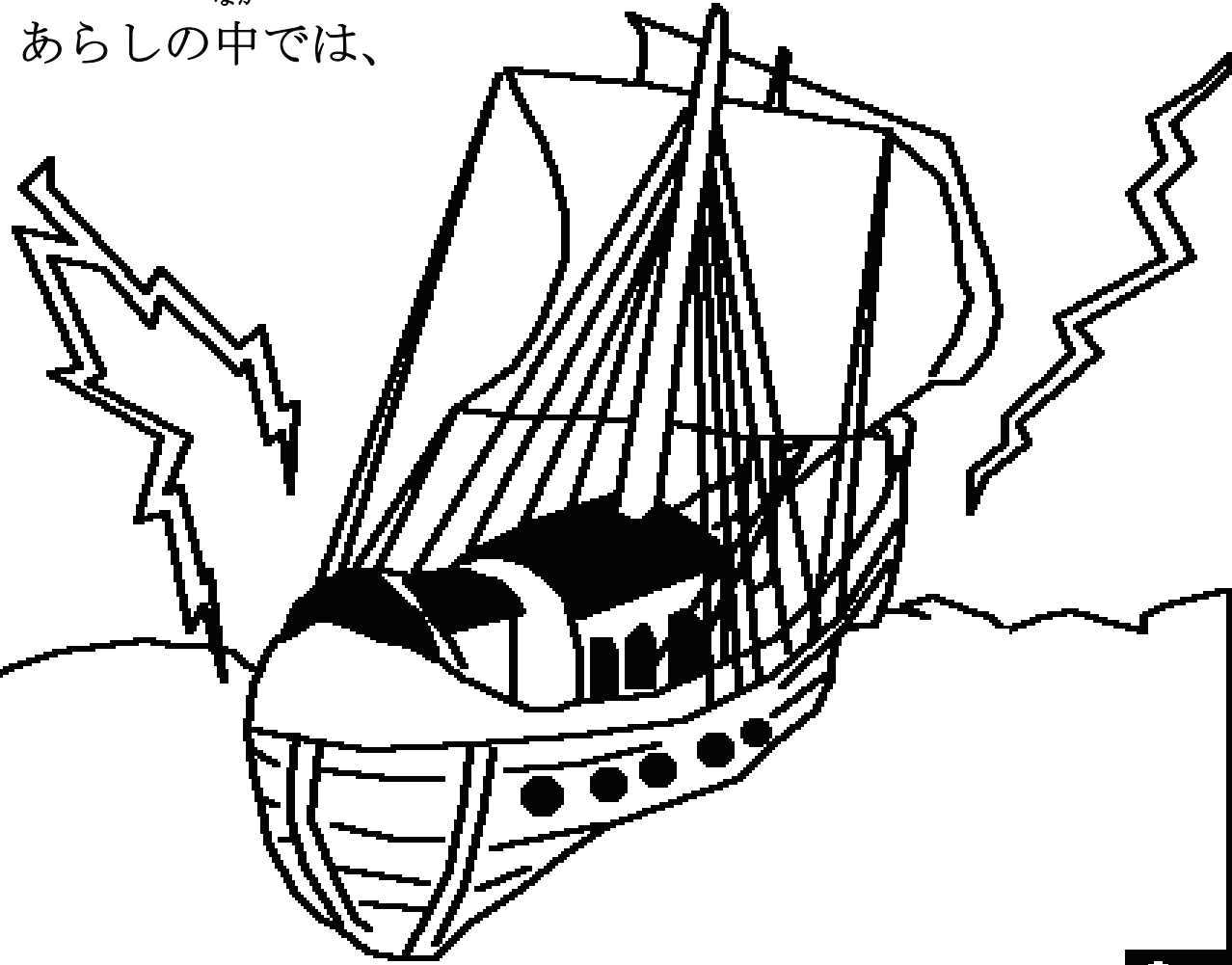
ひ
さて、つぎの日です。ろうやから出たパ
まち
ウロとシラスは、いろいろな町を、たび
まわ
ひとびと
して回り、イエスさまのことを人々につ
ひと
たえました。ある人たちは、イエスさま
しん
ひと
ふたり
を信じ、また、ある人たちは、二人の
じゃまをしようと思いました。けれども、
かみ
神さまは、しもべたちのそばに、いつも
よる
いてくださいます。ある夜、パウロは、
かみ
なんじかんも神さまについておしえてい
ひとり
おとこ
ました。一人のわかい男が、あいている
まどにすわって、はなしをきいています
ね。あれっ、すっかりねむってしまった
たようです。あっ、あぶない、
おちそうですよ。みなさん、
ひと
その人がどうなったか、
そうぞうできますか。

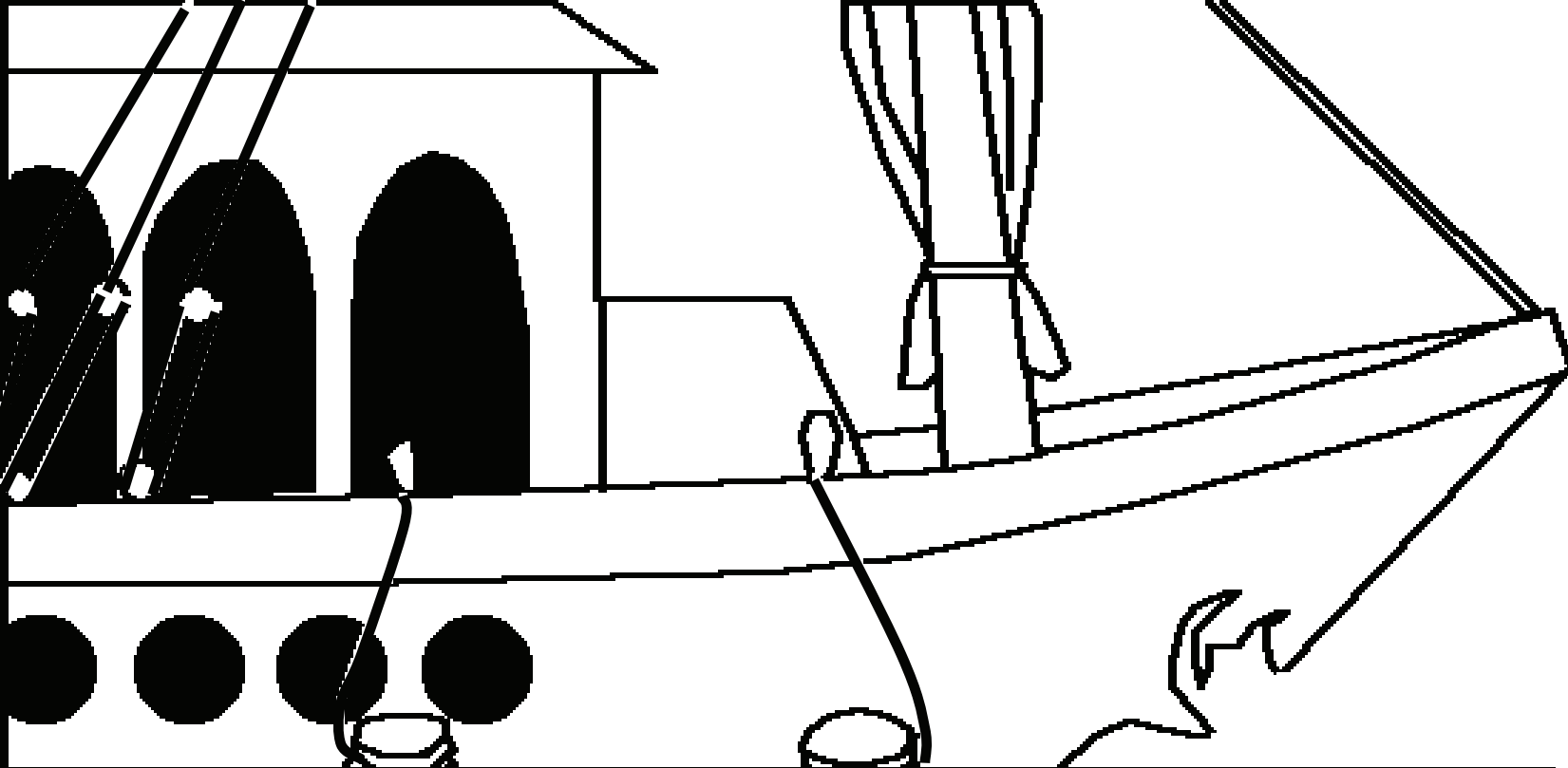


ああ、かわいそうに。みんなは、
そのわかものは、死^しんでしまった
ことが、わかりました。けれど
も、パウロはどうしたでしょう。
お^おい^い下りて行き、わかものをだきよ
せ、言^いいました。「かれは、生き
ひとびと
ている。」そのとき、人々は、
そのわかものが生きかえったとわ
かったのです。みんな、よろこび
でいっぱいです。



ヨーロッパをたびしながら、パウロとシラスは、たくさんのぼうけんをしました
た。パウロの すばらしいぼうけんの一つを、おはなししましょう。パウロが、
船ふねにのっているときです。その船は、がんじょうで大きいものではなく、帆おほを
はちいっただけのなか小さいもの。あらしの中では、
あさ上がったり下がったり、
はげしくゆれますよ。



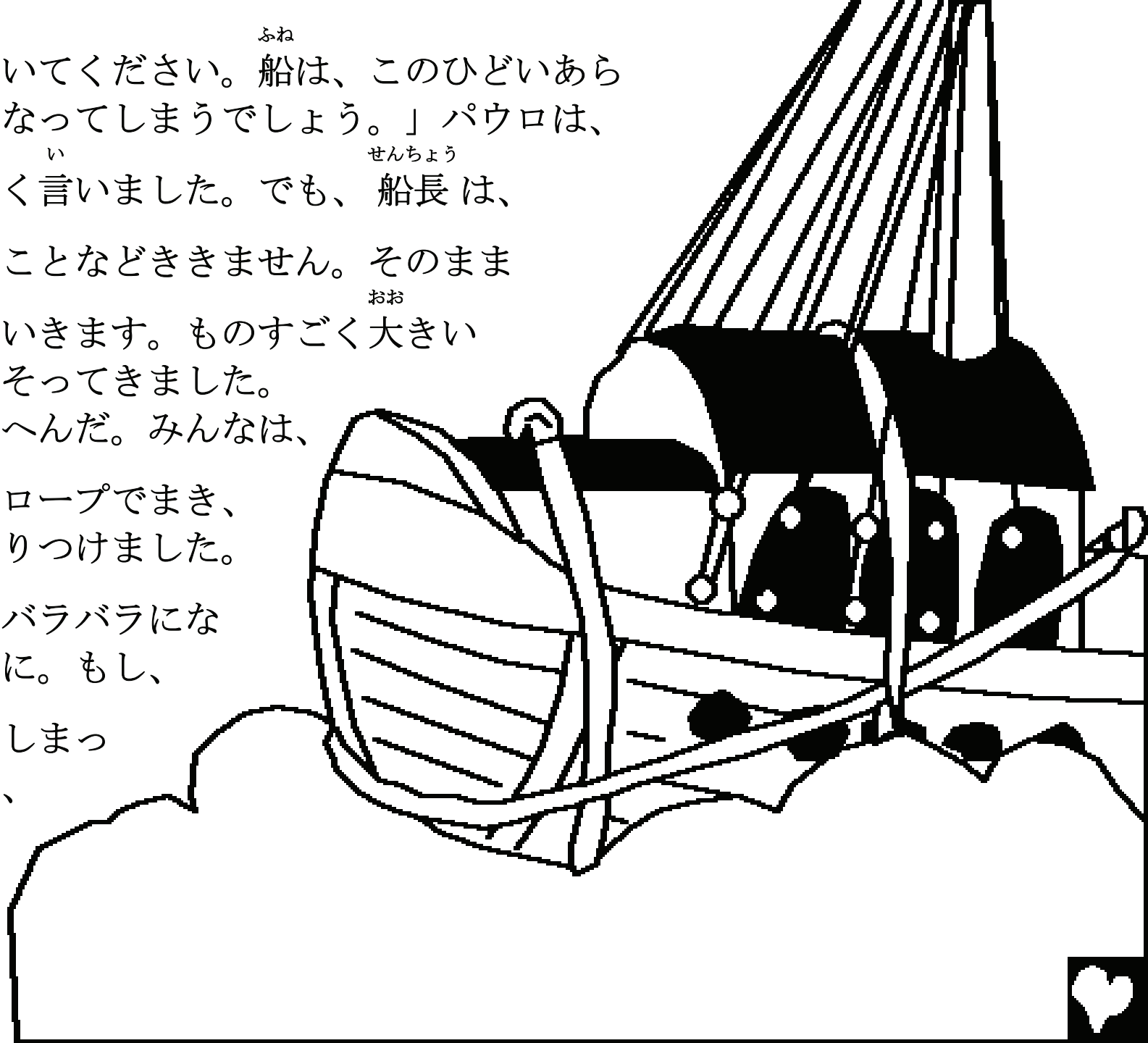


ふね

パウロは、その船にのっていました。なぜなら、また、つかまえられて
しまったからです。かれは、ローマの皇ていのところへ、いかなければな
りません。ローマは、そのころ国々の中心の町でした。はげしいかぜがふき、
船はのろのろ。あっ、止まってしまいましたね。あらしがやってきそうです。
パウロも、ほかの囚人たちも、船ではたらく人たちもみんな、
そのたびは、ほんとうにたいへんでした。



「みんな、きいてください。船は、このひどいあらしで、だめになってしまおうでしょう。」パウロは、みんなにつよく言いました。でも、船長は、パウロの言うことなどききません。そのまま海をすすんでいきます。ものすごく大きいあらしが、おそってきました。うわあ、たいへんだ。みんなは、船をそこからロープでまき、しっかりくくりつけました。これで、船がバラバラになりませんように。もし、船がこわれてしまったら、みんな、海のなかで、死んでしまいます。



ふね うえ した みぎ ひだり

船は、上や下に、右や左にぐらぐら。あまりはげしくゆれうごくので、

せんちょう

めい

ふね

船長は、みんなに命れいしました。「船を、かるくするんだ。」

みっか

ふね

三日めに、みんなは、船のようぐを、

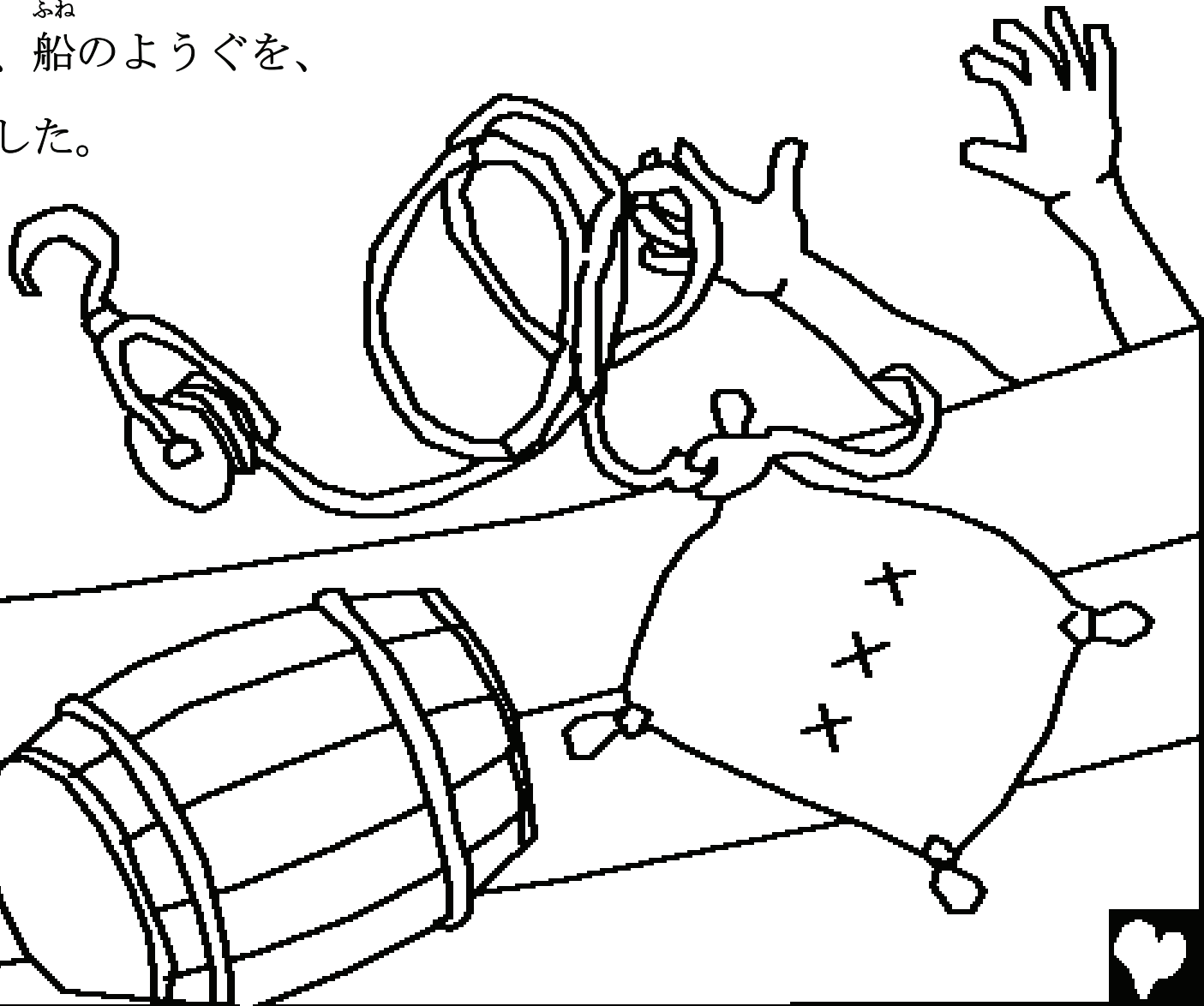
うみ

海にすててしまいました。

もしかして、

これでうまくいく

かもしれませんか。



よる　　てんし　　た
夜のあいだ、天使がパウロのそばに立って、つたえました。「だいじょうぶ。
すべてうまくいきます。」そして、パウロが、みんなにつぎのように言ったと

き、みんなはゆう気がわいてきました。「さあ、みんな、

げんき　　かみ　　しん
元気をだして。わたしは、神さまを信じています。

かみ　　い
神さまの言われたようになるのです。しかし、
わたしたちは、かならず

しま　　あ
ある島にうち上げられ
るはずです。」



なん日か、たちました。船はマルタ島のちかくを、ながさ
れていったかと思うと、ドシン。水のあさいごつごつ
した岩にぶつかり、ばらばらになってしまいました。
船長は、めいれいしました。「さあ、およげる者が、
はじめに海にとびこんで、りくに上がれ。のこりの
者も、うまくにげろ。板きれにのったり、こわれ
た船のはしにつかまったりするんだ。」



とう かみ ちから
ここはマルタ島。神さまは、ここで神の力をみせら

れました。あたたまろうと、みんながたき火をしているときです。まむしが、パウロにかみついたのです。

うわあ、たいへんだ。きっと死んでしまうだろう。人々は、そうおもいました。でも、パウロは、ぴんぴんしていますね。まむしのどくなど、へっちやら。

しま ひとびと かみ
そこで、島の人々は、パウロは神さまだと

おもってしまいました。びょう気きの人が、つぎつぎパウロのところにやってき

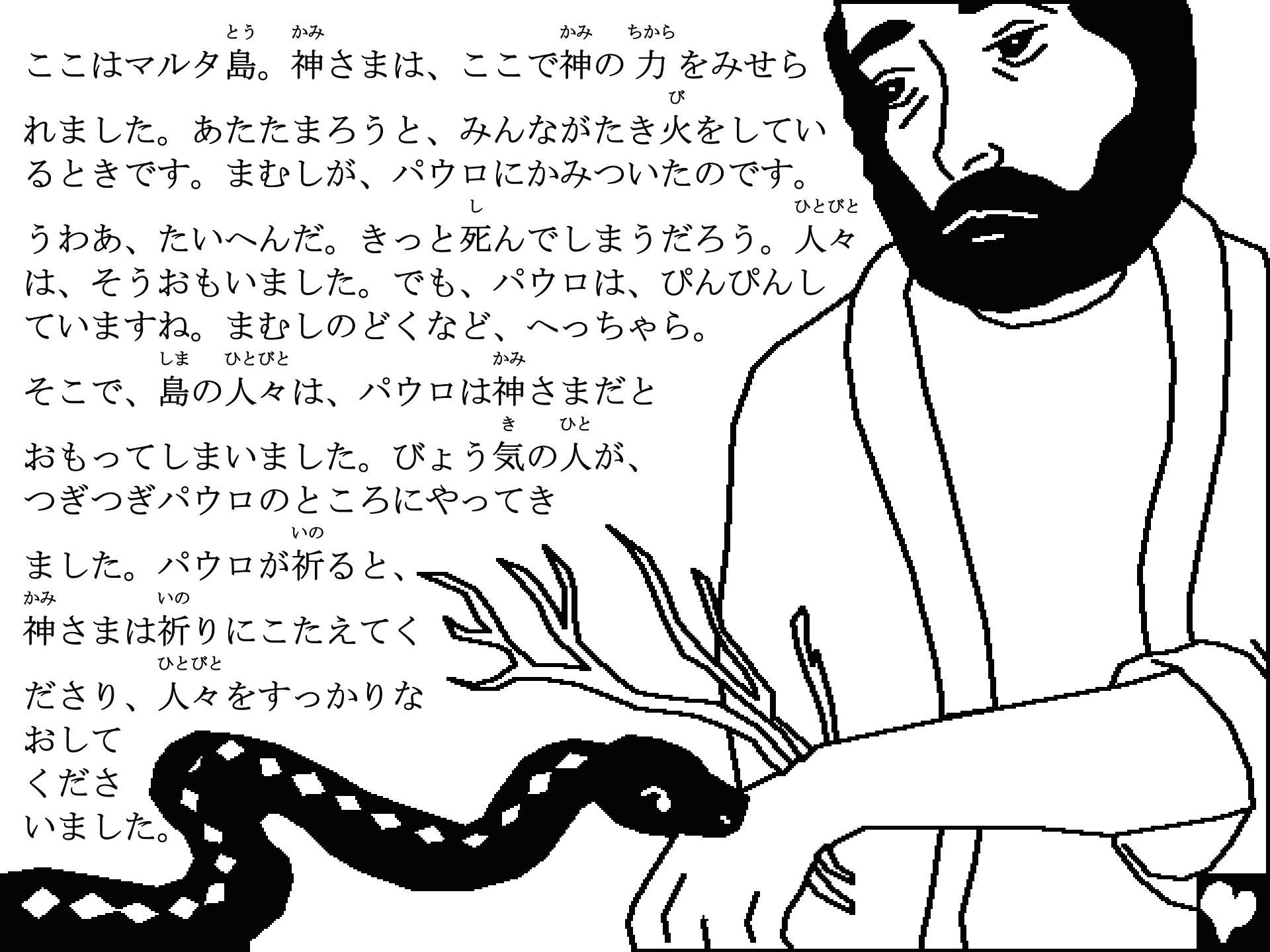
ました。パウロが祈ると、

かみ いの
神さまは祈りにこたえてく

ださり、人々をすっかりな

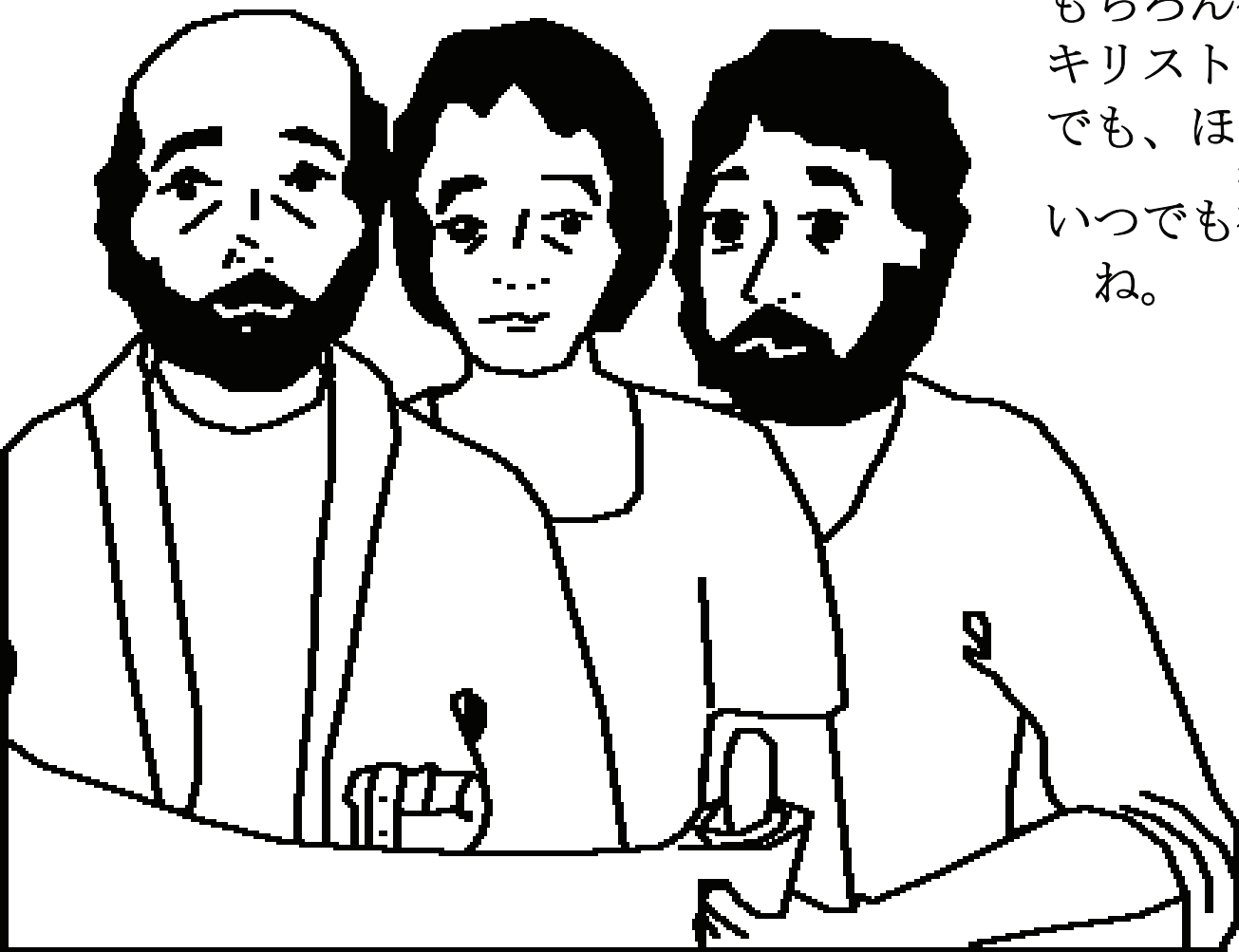
おして

くださいました。



とうとう、パウロは、ローマにつきましたね。でも、パウロのさいばんがはじまるまで、それから2ねんいじょうも、かかったのです。そのあいだ、パウロはいえをかりて、たずねてくる人^{ひと}たちを、よろこんで出むかえました。さて、みなさん、パウロはその人^{ひと}たちに、なにについてはなしたか、わかりますか。

もちろん神のみ^{かみ}国^{くに}！主なるイエスキリストです！パウロは、ローマでも、ほかのどんなところでも、いつでも神さまのよきしも^{かみ}べです
ね。



「わたしは、たたかいは、りっぱにたたかってきました。わたしは、そのみち
を、走りとおしました。そして、信こうを、まもりつづけました。」パウロは、
ローマから、でしにこのてがみを書きました。聖書には、パウロの一生が、どの
ようにおわったか書いてありません。けれども、ほかのきろくに、パウロは、皇
ていネロのめいれいで、ローマで首を切られたと書いてあります。いつも、つよ
い信こうをもっていた神さまの

しもべパウロは、生きてい

たときと同じように、

死んでいきました。

人々にイエスキリス
トについて、はなし

つづけた人でしたね。



パウロの びっくりするようなたび

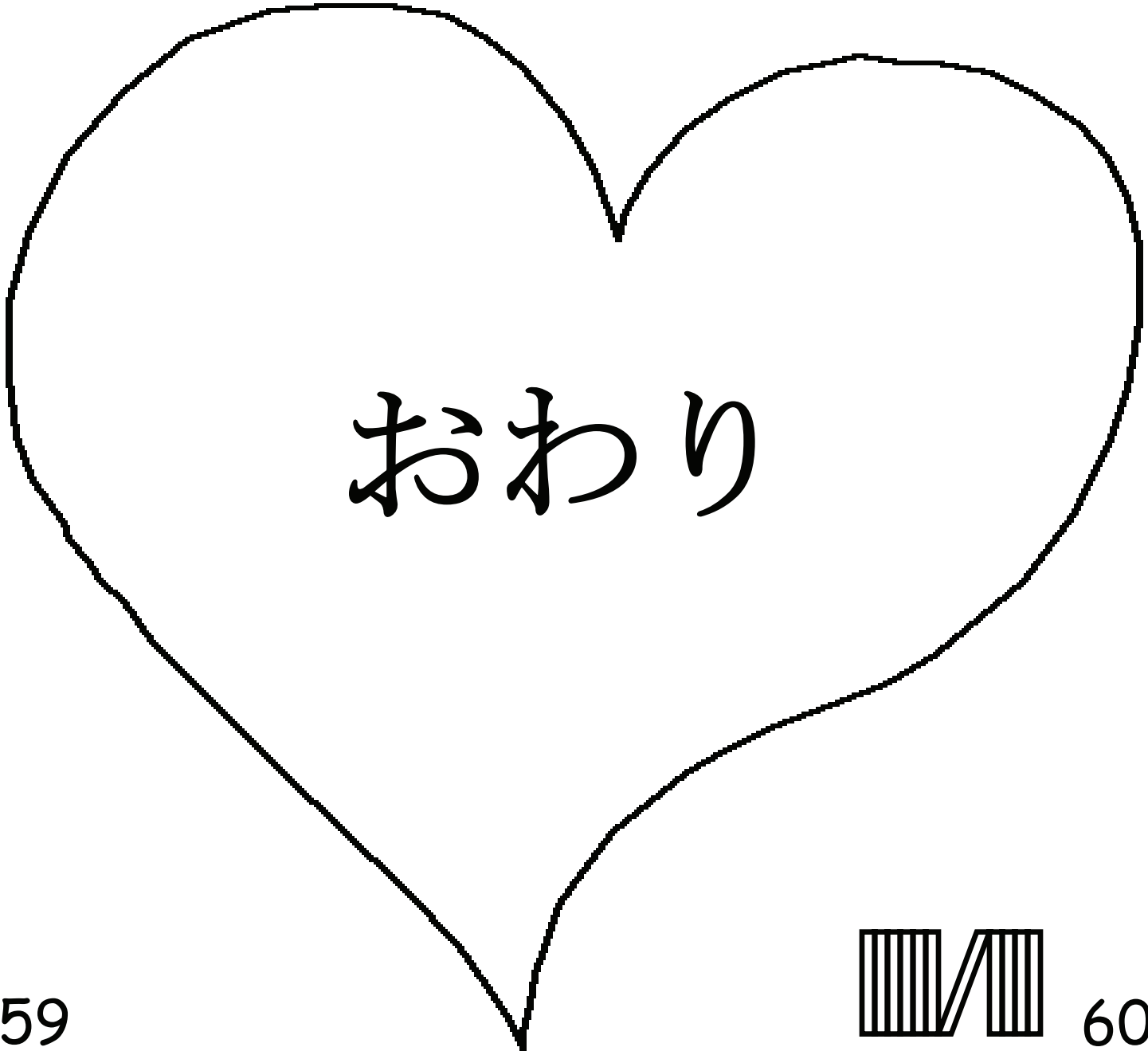
かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しと しょう しょう
使徒のはたらき 16 章、27-28 章、
てがみ に しょう
テモテへの手紙二 4 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ つみ し
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもいエスさ
まといっしょにいることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこういってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしゃいます。どうか、私のこころの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

